



緑陰の街・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくり一

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

バストラルコート
防災計画
街づくりからまちの防災

**街づくりへの広がり
地域での活動と将来への期待**

個々の事業やプロジェクトが街に波及し、空間的な広がりをもたらしたことを、「バストラルコート」のその後で実感している。それはこの計画が直接もたらしたのではないが、意識や社会認識として連続し、その方法は実際の成果につながっている。

コンクリート防火壁

緑の防災カーテン

南東よりアトリエ部分を望む

**建築家のもうひとつの仕事、
街づくりボランティア：「目白の森公園」**

これからの社会人はその専門性をもって、ふたつの分野で仕事することが求められているようだ。ひとつは、職業人としてのビジネス的側面、もうひとつは地域社会のボランティア的側面においてである。建築家の専門知識や経験は、街づくりにおいて役立つことは少なくない。「目白の森公園」を生み出した過程は、良好な街づくりを目指す活動方法の一例となる。「目白の森公園」の地は、この地域で数少ない歴史ある屋敷森だった。そうした場故に、森を全面伐採するマンション計画がもたらがったとき、周辺に強い衝撃を与えたことはいうまでもない。再考を求める声はすぐ広がった。しかしながら、通常のマンション反対運動とずいぶん様相は異なっていた。マンション計画の事業性を全面的に容認した点である。その上でほとんどの樹木を残すにはどうしたらよいか話し合われた。幸い、そうした理性的な行動が思わぬほどに影響を上げ、事業は地域にとって最良の結果をもって収束する。区の公園として全面保全となったのだ。それが「目白の森公園」である。



パストラルコートの防災計画

1. 防災倉庫内

延長コード(巻取り器付き)	2
発電機(900VAインバータ)	1
ブルーシート	大1 小3
バール	4
ポリタンク(20L)	2
手動ポンプ(ガソリン差し用)	1
バッグ(道具運び)	1

クリアケース 周辺地図	1
カッター(予備刃入り)	2
安全靴(26.5cm)	3
パワーテープ	2まき
ウェストポーチ型道具入	3
懐中電灯	2

クリアケース 皮手袋	3組
ゴーグル	4
防塵マスク	4
ポキピカ	20本
ペットボトル型浄水器	6
腕章	12
クリアケース (クリアケースの中)	
ロープ	6
マジックテープ	各種 10
はさみ	1
絶縁テープ	3
綿軍手	12組
皮手袋	7組
ゴム手袋	2



緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

2. トランクルーム

寝袋	4
掛け布団	2
シーツ	4
敷きパット	2
エアーマット	4
空気入れ	4
簡易トイレ(組立式)	2

3. 倉庫

ポリタンク(10L)	10
飲料水	3ケース
トイレトペーパー	2
さとうの御飯	
救急バッグ(薬)	1
レトルトカレー	26食
応急箱	



4. アトリエのユティリティー

炭	2箱(着火材込み)
安全靴(26.5cm)	1足
救急バッグ	1(薬入り)
カセットコンロ	1
ゴーグル	1
ガスカセット	4(3個入り)
防塵マスク	1
チェーンソー	1(クリアケース入り)
ボルトクリッパー	1
飲料水	3ケース(6本入り)
工具箱(赤)	1
さとうの御飯	1ケース(36食)
簡易トイレ(組立式)	2
緊急トイレ用ビニール袋	100

緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

5. 個人渡し

震災フエ	18
フリーライト	12+13
防災ずきん	16+4
ヘルメット	14



6. その他

充電タマゴ(ラジオ兼充電器)



7. 消火器位置

バスタラルコート	各住戸に2本づつ
キッチン	1本
会議室	1本
バスタラルコート駐車場	3本



8. 消耗及び食料品

レトルトカレー	26食
トイレトペーパー	4パック(8ロール/ケース)



9. バスタラルコート全体

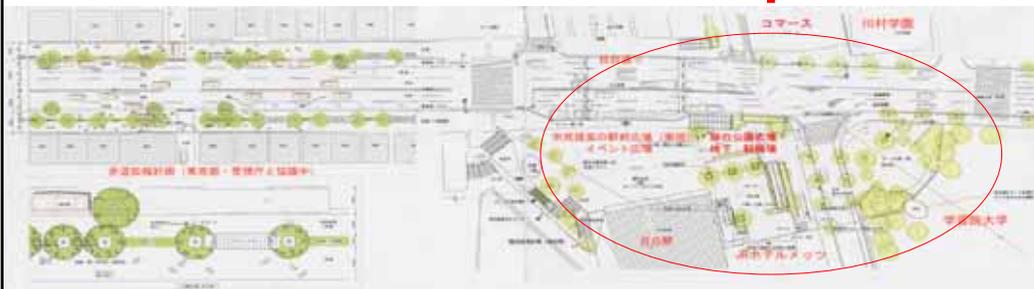
各住戸及び事務所のガラス面に飛散防止フィルムを貼る。
ショーケースには飛散防止プラスチックを木枠に固定する。
扉に防犯ラッチをつける

目白まちづくり倶楽部と協議会

「パストラルコート」とその周辺の街づくりをきっかけにはじまったコミュニティ活動が、「目白まちづくり倶楽部」である。目白界隈の建築家・都市計画家に、主婦や店主が加わり、街づくりの提案活動を始めた。現在は一歩進んで、地域の広範な組織「駅周辺整備推進協議会」に加わり、そのワーキンググループを担っている。建築家の参加は、具体的な絵がかかることをはじめ、その総合性と専門性、経験、組織力などの提供で役立っている。また行政を含めた関係者間の協力も実績を上げつつある。今その活動は、「目白駅前広場づくり」をほぼ終えて、「目白通りの歩行者空間、街並みの整備」へと進んでいる。



目白駅広
現況写真



目白のまちの 防災まちづくりのテーマ

“そこそこ安全、だから誰も助けてくれない！”

「自分のまちは自分で守る」

自助努力、自立した防災まちづくりプランをつくる。

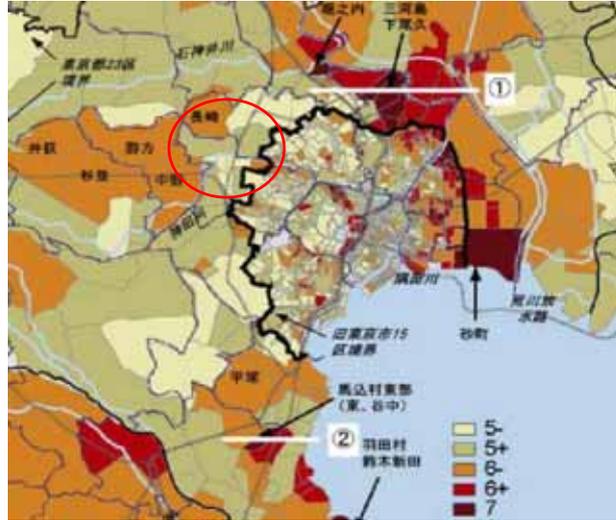
地域を点検し、再発見し、

自らの通う・住む地域の未来像(プラン)をつくる。

環境、教育、福祉、防犯などの安心で安全で

いられる生活の基盤としての防災軸をつくる。

大正関東地震での震度分布



わが町の地域危険度 平成14年11月 東京都都市計画局発表 5075町丁目順位

	建物倒壊危険度	火災危険度	避難危険度	総合危険度
目白1丁目	4722	3985	4413	4659
目白2丁目	2484	142	3004	1704
目白3丁目	2923	1676	3108	2603
目白4丁目	2325	1434	1333	1476
目白5丁目	629	1280	718	520
下落合3丁目	2703	1132	1703	1654

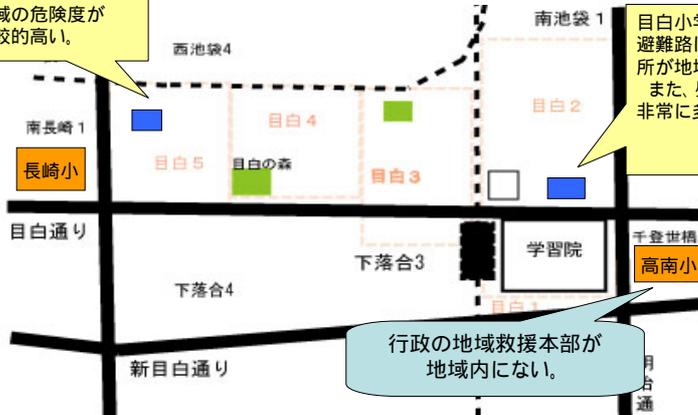
緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

地域全体の課題

真和中学校
避難路が狭隘かつ
地域の危険度が
比較的高い。

目白小学校
避難路は安全だが、場
所が地域危険度が高い。
また、昼間時避難者が
非常に多い。



行政の地域救援本部が
地域内にない。

地域が全体的に豊島区他地域より
安全かつ、行政区界であるため、
行政の対応が頼めない可能性が高い。

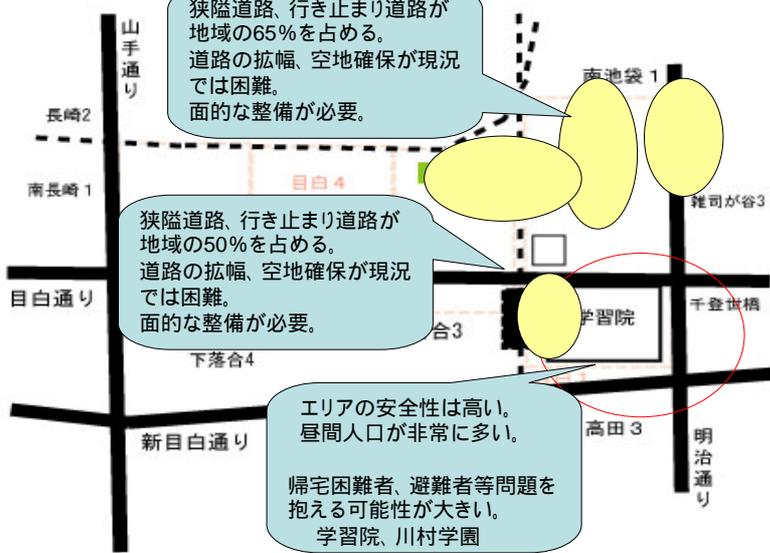
緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

狭隘道路、行き止まり道路が
地域の65%を占める。
道路の拡幅、空地確保が現況
では困難。
面的な整備が必要。

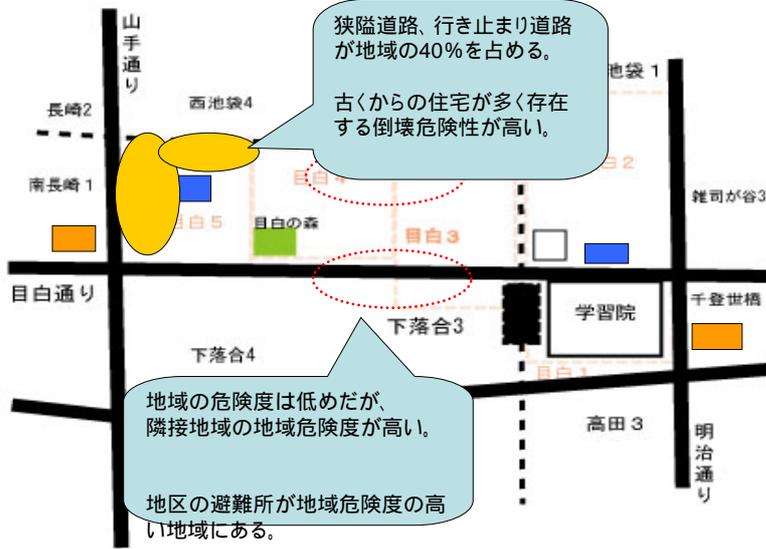
狭隘道路、行き止まり道路が
地域の50%を占める。
道路の拡幅、空地確保が現況
では困難。
面的な整備が必要。

エリアの安全性は高い。
昼間人口が非常に多い。
帰宅困難者、避難者等問題を
抱える可能性が大きい。
学習院、川村学園



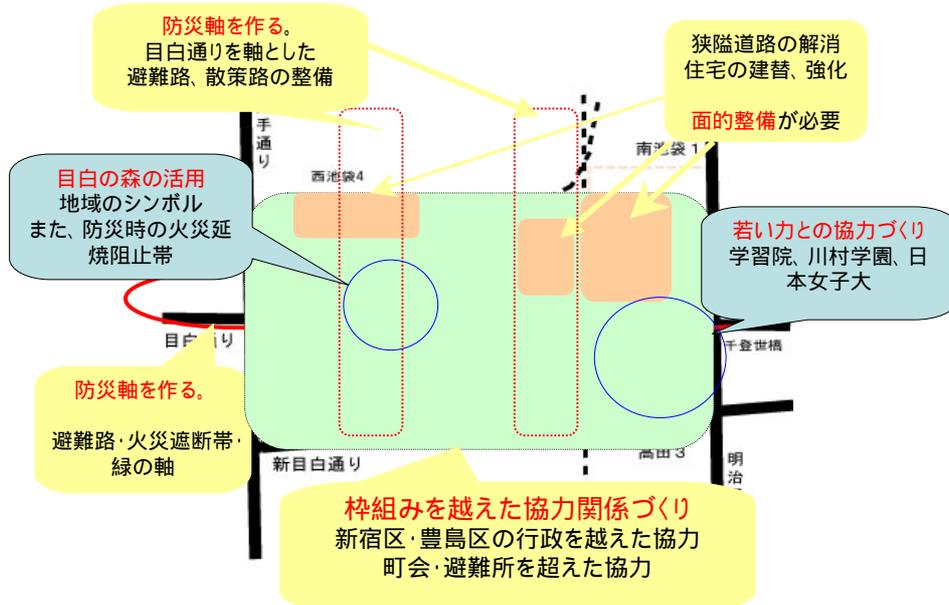
緑陰の街・目白！ —魅力・環境・防災の街づくり—

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部



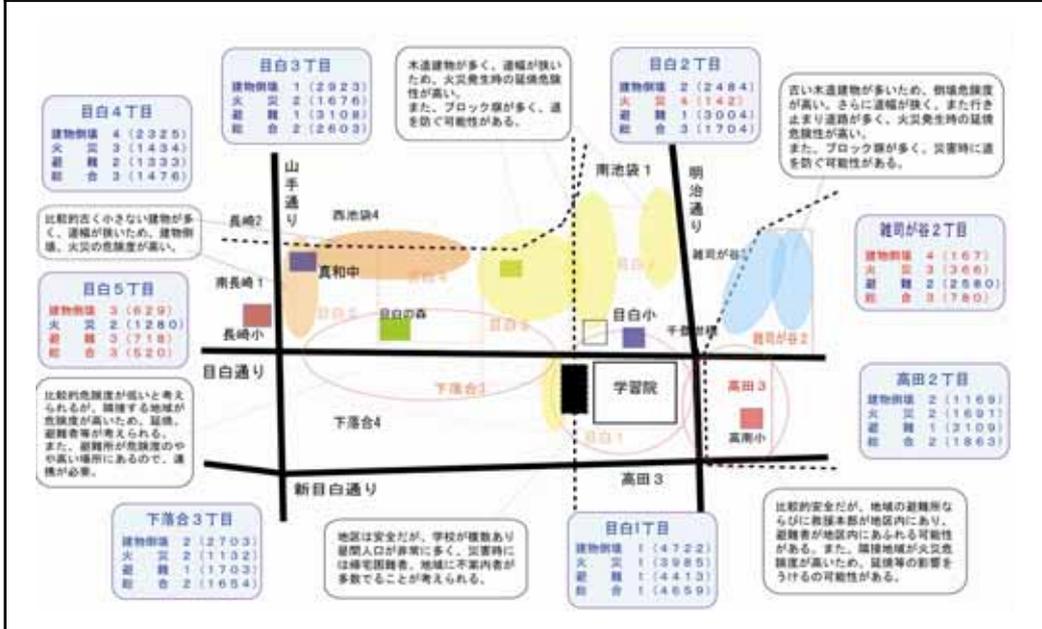
緑陰の街・目白！ —魅力・環境・防災の街づくり—

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部



緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部



緑陰の街・・目白！ 一魅力・環境・防災の街づくりー

目白駅周辺地区整備推進協議会 目白街づくり倶楽部

